

現在に蘇る
薩摩の士魂
天吹
薩摩琵琶
野太刀自顕流

@Naomitsu_Kamikawaji

2026年

3月29日(日) 13:00 (12:15開場) ~ 15:00(予定)

会場 東京音楽大学100周年記念ホール (池袋キャンパス)

〒171-8540 東京都豊島区南池袋3丁目 4-5

入場無料

事前申込、先着順 (定員800名)

天吹・薩摩琵琶・野太刀自顕流

▶ 解説・演奏・デモンストレーション

企画：淵上ラファエル広志

お申し込み



<https://teket.jp/9954/61572>

【助成】
【後援】
【協力】

一般財団法人カワイサウンド技術・音楽振興財団
一般財団法人共研舎
天吹同好会／薩摩琵琶共研舎道場／野太刀自顕流研修会



東京音楽大学付属民族音楽研究所
研究所長 中野 隆 氏



昔から鹿児島において、天吹・薩摩琵琶・自顕流は、武士の精神・身体を総合的に形成する伝統的な修養体系として重んじられてきた。自顕流の打ちかかるときの叫びは猿叫と呼ばれ、あくまでも実戦的である。その激しさは薩摩琵琶によって涵養された倫理観と精神性に支えられ、天吹の素朴な響きは激烈な情動を鎮め、この三者が一体化されて、薩摩隼人の骨格が形作られたのである。

昨年度の公開講座「幻の笛『天吹』の復元演奏—現代に蘇る薩摩の士魂 (Vol.1) —」では、失われた天吹曲の復元初演を通じて、その伝統の一端を現代に蘇らせ、《チゴデレ》の再生を実現した。本年度は「現代に蘇る薩摩の士魂」Vol.2として、天吹・薩摩琵琶・自顕流の三点が揃って東京で公開される初めての機会となる。鹿児島に根づく文化的レガシーが持つ貴重な地域性を保持しつつ、その伝統を学術的視点からあらためて捉え直すための交流の場になる。

野太刀自顕流



天吹



薩摩琵琶



講師 白尾國英 (天吹) ・ 上川路直光 (薩摩琵琶) ・ 伊東丞士 (野太刀自顕流)

出演者 赤崎紳一 ・ 柚木盛吾 ・ 柚木陽 ・ 柚木ひかる **司会** 淵上ラファエル広志

東京音楽大学 (池袋キャンパス)

100周年記念ホール (Aホール)

〒171-8540 東京都豊島区南池袋3-4-5

Google Maps



- JR・私鉄「池袋駅」東口または「目白駅」より徒歩約15分
- 地下鉄副都心線「雑司が谷駅」1番出口より徒歩約5分
- 都電都電荒川線「鬼子母神前」より徒歩約5分

お問合せ

HP: <https://tcm-minken.jp/>
E-mail: minken@tokyo-ondai.ac.jp
電話: 03-3982-2136

Minken HP

